

上滝発電所からの油漏れについて（第2報）

平成20年10月14日
北陸電力株式会社

本日発生しました「上滝発電所からの油漏れ（10月14日11:00発表）」に関して、これまでに判明した油の拡散状況と回収状況についてお知らせいたします。

油漏れは、発電所内の圧油装置の配管が破損したことによるものですが、配管破損の原因および発電所外に流出した経路については調査中です。

今回の油漏れにより当該ご関係の皆さま、地域の皆さまには、大変ご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

<油の拡散状況>（別紙参照）

- ・ 上滝発電所で使用した水が流れ込む常西用水、常東用水および常願寺川第一・第二・第三・第四発電所いずれにおいても油膜を確認しています。
- ・ 常願寺川河口付近でも薄い油膜を確認しています。
- ・ 一部は河川および農業用水にも流出していることを確認しています。

<当社の回収状況>

- ・ オイルフェンスを合計9箇所設置して、油回収作業を行っています。（別紙参照）
- ・ 富山市水道局には吸着マットを提供し、ご対応いただいています。
- ・ 立山水道局では、当社及び当社関係会社で回収作業中です。

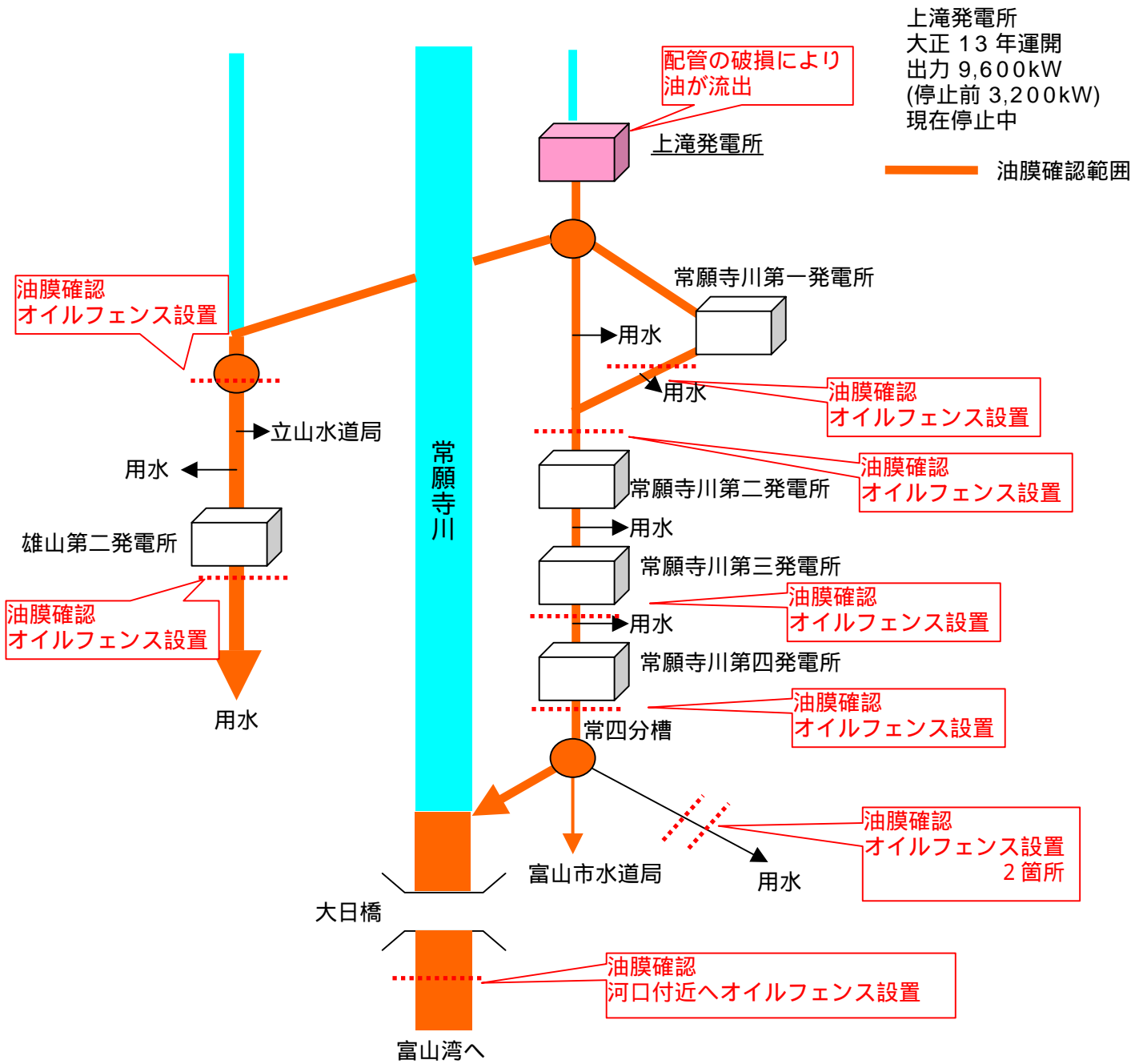
<油漏洩の概要>

1. 発見した日時 平成20年10月14日（火）午前4時30分頃
2. 漏れた油の種類 タービン油
(水車制御のための操作油および軸受の潤滑油として使用)
3. 漏れた油の量 200リットル程度
4. 油漏れの経緯 水車を操作するための圧油装置の配管が破損し、流出

<参考 上滝発電所の概要>

- ・ 所在地 : 富山市中滝字小野海浦割3-1
- ・ 出力 : 9,600kW
- ・ 発電開始年 : 大正13年
- ・ 水系名 : 常願寺川水系

別紙 油の拡散状況，オイルフェンス設置状況



平成20年10月14日

上滝発電所 漏油箇所状況



0Q322の切替弁側で銅管破損



銅管破損状況 銅管サイズ 12 肉厚1.2